

高知県商工団体連合会 NO.1011(54-4)  
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33  
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126  
Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp  
ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/  
このニュースはホームページでもご覧になれます

# 高商連ニュース

## マツケン(松本けんじ氏)の 県連総会での挨拶 ②

＜高商連事務局が編集・短くしています＞  
また、「戦争か平和か」が問われる選挙戦でもあります。ウクライナの悲惨なニュースに胸を痛めている方もたくさんいます。「ロシアは侵略をやめろ」という声をあげていきましょう。

許せないのは、岸田政権がこの機に乗じて敵基地攻撃能力=先制攻撃をする危険な道に進もうとしていることです。ウクライナを見て「日本の平和は大丈夫か」と不安な方もたくさんいます。今、立ち止まって考えないといけないのは、軍事対軍事、軍事拡大の道を進んだ先にあなたが願っている平和な日本はありますか。武力に頼っていたら、いずれ起こるのは武力衝突、戦争です。そうではなくて9条を使って対話と外交で、トラブルを解決していくという枠組みを作ることが、平和に暮らし、安心して商売ができる社会を築く唯一の道です。軍拡には莫大な予算が必要です。6兆円の軍拡をやろうとしたら消費税の2%増税も視野に入ってきます。軍拡はただ戦争に突き進むだけではなく、私たちの暮らしをも追い詰めます。9条をかかげて世界と一緒に平和な社会を対話によって作っていくことは、まさに「平和でこそ商売繁盛」という皆さんの原点を前に進める闘いだと思えます。

今、憲法がピンチです。しかしピンチの時だからこそ、「憲法とは何なのか」「日本国憲法はどんな価値を持っているのか」ということを話し合い、対話をして自覚する絶好の機会です。今回の選挙はピンチであると同時にチャンスでもあります。守りではなく、攻めの選挙で高知・徳島で私が勝利する、そして比例代表で日本共産党の仁比さんが国会に行く、その1議席1議席が、憲法通りの社会を作らせる政治に大転換するチャンスにつながっていきます。ご商売も大変な状況だと思いますが、チャンスの選挙だと一緒に立ち上がっていただきたいと、心からお願い申し上げます。皆さん共に頑張りましょう。

(おわり)

## 戦争か平和か、自己責任から脱却した政治と一緒に

# 参院選 マツケン出発式250人

6月22日、参議院選挙が公示され、マツケン(松本けんじ氏)は、高知市鷹匠公園で出発式を行いました。高知憲法アクション、共産党、社民党、新社会党が勢ぞろい。250人を超すマツケンファンが集まりました。

マツケン「軍事費の倍増ではなく、くらし、生活を守ることが政治の役割。最も効果があるのが消費税の減税。5%への引き下げを訴えていきます。ロシアの侵略は許せない。同時に、この機に乗じて『憲法変えよ』と、自民、公明、維新、国民民主党までもが“軍事増強”の大合唱をしています。政治がやら



なければならぬのは、戦争を起させない最大限の努力です。憲法9条を持つ日本が世界に果たすべき役割です。100年間、弾圧をされても“戦争反対”を貫いてきた日本共産党と松本けんじを勝利させてください。政治から自己責任を押しつけられてきました。自己責任によって押し込められていたあなたの願いこそが社会を変える力です。自己責任の政治を変えて、あなたの願いがかなえられる政治、社会と一緒に作っていきましょう」と第一声を上げました。

## 参院選はマツケンでいこう

6/19高知民報より転載



別姓あるある!!  
あなたのストーリーを聞かせてください  
6/11 10:30~12:30 土曜日  
参加費: 無料  
【申込み方法】  
別姓シンボのチラシ



マツケン  
舞台挨拶  
参院高知・徳島選挙区予定候補  
松本 顕治

以前に書いたかもしませんが、私の戸籍名は「松本」ではなく、妻の姓になっていきます。「松本」は通称です。姓を変えるというのには思っていたより煩雑な作業で、変えるまでいいものまで変えてしまったりもして。その話をすると、以前はよく「婿養子?」とか「長男なのにごう

### 夫婦別姓

して?」と言われてました。特に家を代表しているわけでも、婿養子でもないのですが、最近あまりありませんが、当時は何度も聞かれました。

慣れる」と言われたが納得できなかった」などアイデンティティに関わる問題としての発言が相次ぎました。姓を変えることによる実害があるかどうかではなく、アイデンティティの問題として、自分で自分の姓を選択できるようにするべきだと思います。

そのことで一体、誰に何の問題が生まれるとこののでしょうか。

も県議会で自民党が「旧姓の通称使用について」という質問をした直後でした。シンボでは「なぜ『選択的』なのに反対するのか、理解できない」「姓を変えることは自分ではなくなる」と、「周知から」そのうち